

令和3年度学校評価



校訓

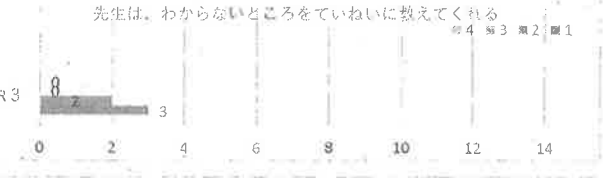
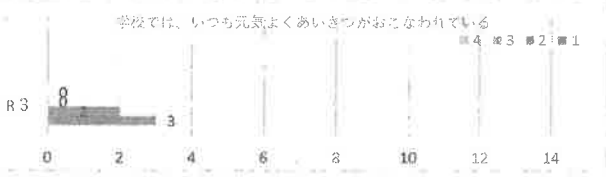
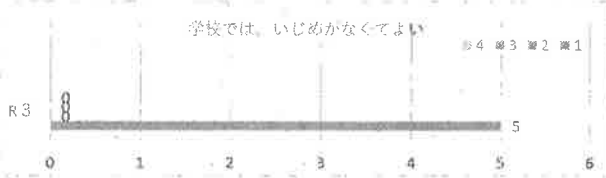
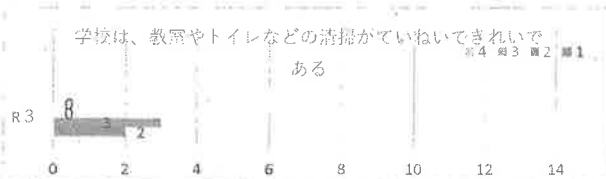
- ・豊かなことば
- ・強い心
- ・健やかな体



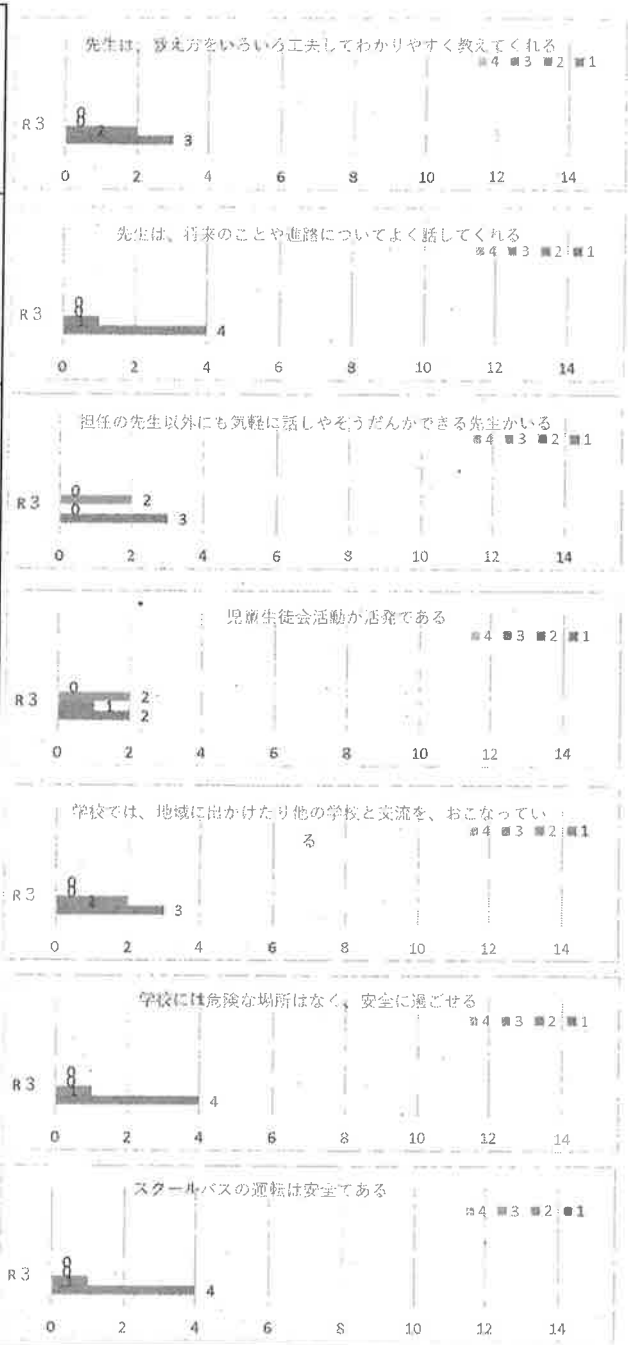
県立沖縄ろう学校

4段階評価(1:かなり思う、2:やや思う、3:やや思わない、4:かなり思わない)

No	評価項目	R2	評価結果の比率			
		R1,H30	1	2	3	4
1	毎日学校へ行くのが楽しい。	R3	3	2	0	0
2	学校は、教室やトイレなどの清掃がていねいできれいである。	R3	2	3	0	0
3	学校では、いじめがなくてよい。	R3	5	0	0	0
4	学校では、いつも元気よくあいさつがおこなわれている。	R3	3	2	0	0
5	学校での先生や友達のことがばづかいが、ていねいである。	R3	2	2	1	0
6	買い物学習や料理実習などの体験学習をおこなっている。	R3	5	0	0	0
7	先生は、わからないところをていねいに教えてくれる。	R3	3	2	0	0
8	先生は、よくほめてくれる。	R3	2	2	1	0



9	先生は、教え方をいろいろ工夫してわかりやすく教えてくれる。	R3	3	2	0	0
10	先生は、将来のことや進路についてよく話してくれる。	R3	4	1	0	0
11	担任の先生以外にも気軽に話しやそうだんができる先生がいる。	R3	3	0	2	0
12	児童生徒会活動が活発である。	R3	2	1	2	0
13	学校では、地域に出かけたり他の学校と交流を、おこなっている。	R3	3	2	0	0
14	学校には危険な場所はなく、安全に過ごせる。	R3	4	1	0	0
15	スクールバスの運転は安全である。	R3	4	1	0	0



どうすれば、楽しい学校をつくれると思いますか。思ったことを書いてください。

- 29
- ・リモート給食
 - ・事件が起こらない学校、犯罪が起こらない学校
 - ・友達と仲良く遊ぶことができた。
 - ・最後の6年生、たくさん思い出を作ろう!!
 - ・みんなと一緒に鬼ごっこをして、遊びたい。
 - ・じゃんけんをやりたい。
 - ・たくさんスポーツをする。

10	先生は、将来のことや進路についてよく話してくれる。	R3	3	2	0	0	
11	担任の先生以外にも気軽に話しやそうだんができる先生がいる。	R3	2	1	2	0	
12	児童生徒会活動が活発である。	R3	1	2	0	2	
13	学校では、地域に出かけたり他の学校と交流をおこなっている。	R3	1	3	0	1	
14	学校には危険な場所はなく、安全に過ごせる。	R3	5	0	0	0	
15	スクールバスの運転は安全である。	R3	3	0	0	0	
29	<p>どうすれば、楽しい学校をつくれると思いますか。思ったことを書いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖ろう以外の人とコミュニケーションしたい ・健聴者と話す機会が増えたいな ・社会人になるために、手話より、口話を練習したい。 ・空いてる時間に音楽を聴きたい ・沖ろうでは、自動生徒みんな同じ聴覚障害を持っていて、口話ができる人と、できない人の違いがあるので、それが関係なく、コミュニケーションできるようにみんなと明るい学校にして手話を広めてほしい。特に健聴者と難聴者にも教えたあげて、スムーズに手話を楽しくすることが大切に思います。 ・自分の思考、学校 楽しいだけでなく、将来のためことす今まで聞いたことない言葉を部分に覚えること 						

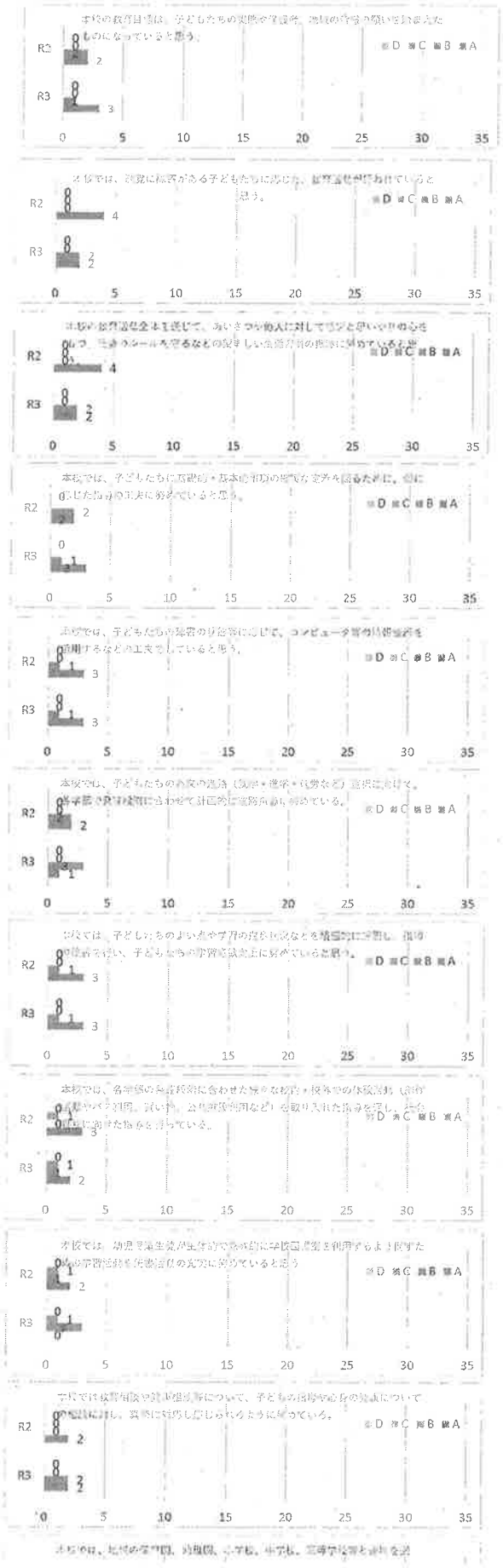
8	先生は、よくほめてくれる。	R3	8	2	0	0	
9	先生は、教え方をいろいろ工夫してわかりやすく教えてくれる。	R3	8	2	0	0	
10	先生は、将来のことや進路についてよく話してくれる。	R3	8	2	0	0	
11	担任の先生以外にも気軽に話しやそうだんができる先生がいる。	R3	7	3	0	0	
12	児童生徒会活動が活発である。	R3	6	4	0	0	
13	学校では、地域に出かけたり他の学校と交流をおこなっている。	R3	8	1	0	1	
14	学校には危険な場所はなく、安全に過ごせる。	R3	7	3	0	0	
15	スクールバスの運転は安全である。	R3	8	1	0	0	
29	どうすれば、楽しい学校をつくれると思いますか。思ったことを書いてください。						

令和3年度 県立沖繩ろう学校 学校関係者評価(保護者) 幼稚部

回答者数 4人 保護者総数 4人 回答率 100.0%

4段階評価(A:かなり思う、B:やや思う、C:やや思わない、D:かなり思わない)

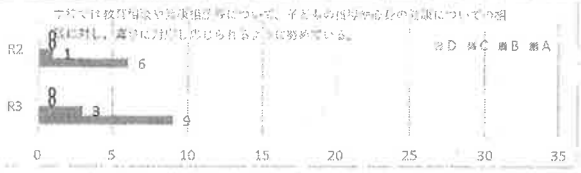
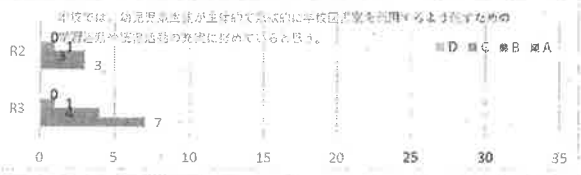
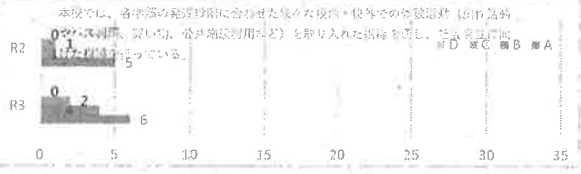
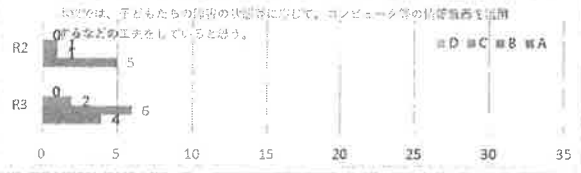
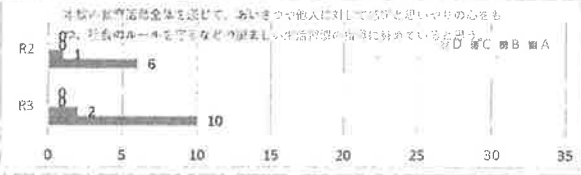
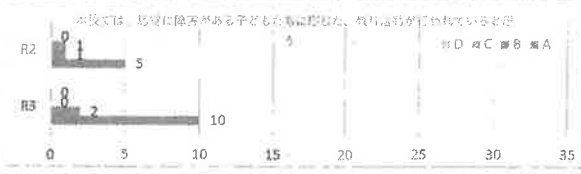
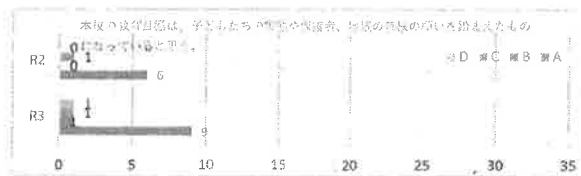
No	評価項目	今年度 去年度	評価結果の比率			
			A	B	C	D
1	本校の教育目標は、子どもたちの実態や保護者、地域の皆様の願いを踏まえたものになっていると思う。 ※本校の教育目標 聴覚に障害のある幼児児童生徒の持てる力を最大限に伸ばし、生きる力を育み、自立し社会参加できる人間を育成する。	R3	3	1	0	0
		R2	2	2	0	0
2	本校では、聴覚に障害がある子どもたちに応じた、教育活動が行われていると思う。	R3	2	2	0	0
		R2	4	0	0	0
3	本校の教育活動全体を通じて、あいさつや他人に対して感謝と思いやりの心をもつ、社会のルールを守るなどの望ましい生活習慣の指導に努めていると思う。	R3	2	2	0	0
		R2	4	0	0	0
4	本校では、子どもたちに基礎的・基本的事項の確実な定着を図るために、個に応じた指導の工夫に努めていると思う。	R3	3	1	0	0
		R2	2	2	0	0
5	本校では、子どもたちの障害の状態等に応じて、コンピュータ等の情報機器を活用するなどの工夫をしていると思う。	R3	3	1	0	0
		R2	3	1	0	0
6	本校では、子どもたちの将来の進路(就学・進学・就労など)選択に向けて、各学部で発達段階に合わせて計画的に進路指導に努めている。	R3	1	3	0	0
		R2	2	2	0	0
7	本校では、子どもたちのよい点や学習の進捗状況などを積極的に評価し、指導の改善を行い、子どもたちの学習意欲向上に努めていると思う。	R3	3	1	0	0
		R2	3	1	0	0
8	本校では、各学部の発達段階に合わせた様々な校内・校外での体験活動(創作活動やバス利用、買い物、公共施設利用など)を取り入れた指導を通し、社会自立に向けた指導を行っている。	R3	2	1	1	0
		R2	3	0	1	0
9	本校では、幼児児童生徒が主体的で意欲的に学校図書室を利用するよう促すための学習活動や読書活動の充実に努めていると思う。	R3	0	3	1	0
		R2	2	1	1	0
10	本校では教育相談や健康相談等について、子どもの指導や心身の健康についての相談に対し、真摯に対応し応じられるように努めている。	R3	2	2	0	0
		R2	2	0	0	0



本校では、地域の教育委員、地域関係者、学校、県庁、高等学校等と連携を

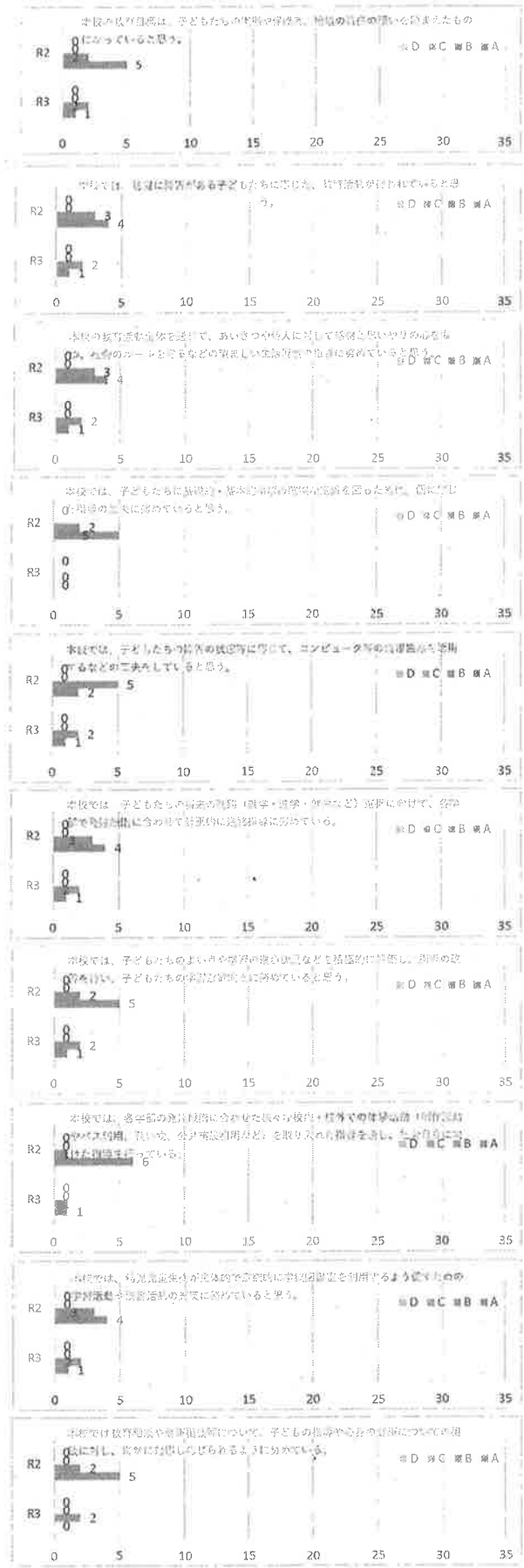
4段階評価(A:かなり思う、B:やや思う、C:やや思わない、D:かなり思わない)

No	評価項目	今年度				評価結果の比率				
		今年度	A	B	C	D	A	B	C	D
1	本校の教育目標は、子どもたちの実態や保護者、地域の皆様の願いを踏まえたものになっていると思う。 ※本校の教育目標 聴覚に障害のある幼児児童生徒の持てる力を最大限に伸ばし、生きる力を育み、自立し社会参加できる人間を育成する。	R3	9	1	1	1				
		R2	6	0	1	0				
2	本校では、聴覚に障害がある子どもたちに応じた、教育活動が行われていると思う。	R3	10	2	0	0				
		R2	5	1	1	0				
3	本校の教育活動全体を通じて、あいさつや他人に対して感謝と思いやりの心をもつ、社会のルールを守るなどの望ましい生活習慣の指導に努めていると思う。	R3	10	2	0	0				
		R2	6	1	0	0				
4	本校では、子どもたちに基礎的・基本的事項の確実な定着を図るために、個に応じた指導の工夫に努めていると思う。	R3	10	1	1	0				
		R2	6	1	0	0				
5	本校では、子どもたちの障害の状態等に応じて、コンピュータ等の情報機器を活用するなどの工夫をしていると思う。	R3	4	6	2	0				
		R2	5	1	1	0				
6	本校では、子どもたちの将来の進路(就学・進学・就労など)選択に向けて、各学部で発達段階に合わせて計画的に進路指導に努めている。	R3	5	5	2	0				
		R2	5	1	0	1				
7	本校では、子どもたちのよい点や学習の進歩状況などを積極的に評価し、指導の改善を行い、子どもたちの学習意欲向上に努めていると思う。	R3	9	3	0	0				
		R2	6	0	0	1				
8	本校では、各学部の発達段階に合わせた様々な校内・校外での体験活動(創作活動やバス利用、買い物、公共施設利用など)を取り入れた指導を通し、社会自立に向けた指導を行っている。	R3	6	4	2	0				
		R2	5	1	1	0				
9	本校では、幼児児童生徒が主体的で意欲的に学校図書室を利用するよう促すための学習活動や読書活動の充実に努めていると思う。	R3	7	4	1	0				
		R2	3	3	1	0				
10	本校では教育相談や健康相談等について、子どもの指導や心身の健康についての相談に対し、真摯に対応し応じられるように努めている。	R3	9	3	0	0				
		R2	6	1	0	0				



4段階評価(A:かなり思う、B:やや思う、C:やや思わない、D:かなり思わない)

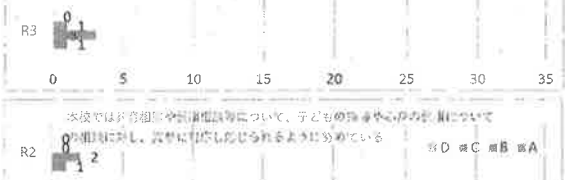
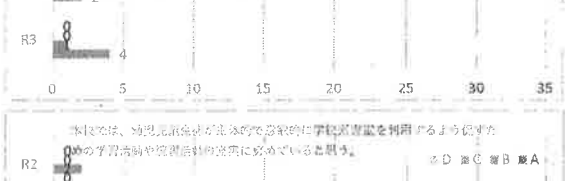
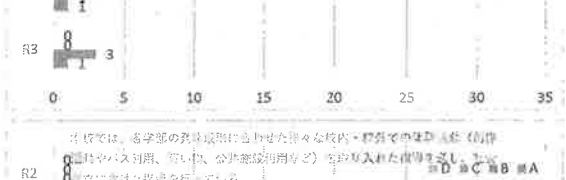
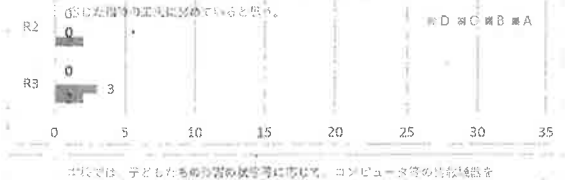
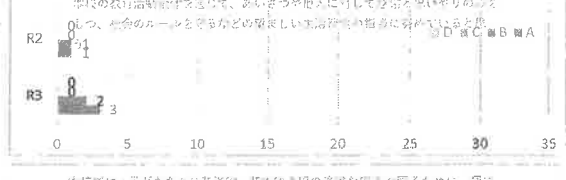
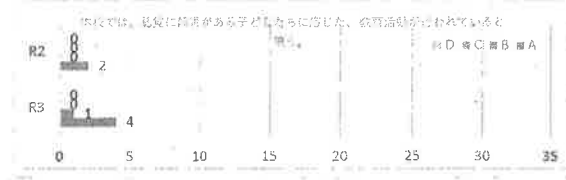
No	評価項目	今年度 去年度	評価結果の比率			
			A	B	C	D
1	本校の教育目標は、子どもたちの実態や保護者、地域の皆様の願いを踏まえたものになっていると思う。 ※本校の教育目標 聴覚に障害のある幼児児童生徒の持てる力を最大限に伸ばし、生きる力を育み、自立し社会参加できる人間を育成する。	R3	1	2	0	0
		R2	5	2	0	0
2	本校では、聴覚に障害がある子どもたちに応じた、教育活動が行われていると思う。	R3	1	2	0	0
		R2	4	3	0	0
3	本校の教育活動全体を通じて、あいさつや他人に対して感謝と思いやりの心をもつ、社会のルールを守るなどの望ましい生活習慣の指導に努めていると思う。	R3	1	2	0	0
		R2	4	3	0	0
4	本校では、子どもたちに基礎的・基本的事項の確実な定着を図るために、個に応じた指導の工夫に努めていると思う。	R3	0	0	0	0
		R2	5	2	0	0
5	本校では、子どもたちの障害の状態等に応じて、コンピュータ等の情報機器を活用するなどの工夫をしていると思う。	R3	1	2	0	0
		R2	2	5	0	0
6	本校では、子どもたちの将来の進路(就学・進学・就労など)選択に向けて、各学部で発達段階に合わせて計画的に進路指導に努めている。	R3	1	2	0	0
		R2	4	3	0	0
7	本校では、子どもたちのよい点や学習の進捗状況などを積極的に評価し、指導の改善を行い、子どもたちの学習意欲向上に努めていると思う。	R3	1	2	0	0
		R2	5	2	0	0
8	本校では、各学部の発達段階に合わせた様々な校内・校外での体験活動(創作活動やバス利用、買い物、公共施設利用など)を取り入れた指導を通じ、社会自立に向けた指導を行っている。	R3	1	1	0	0
		R2	6	1	0	0
9	本校では、幼児児童生徒が主体的で意欲的に学校図書室を利用するよう促すための学習活動や読書活動の充実を努めていると思う。	R3	1	2	0	0
		R2	4	3	0	0
10	本校では教育相談や健康相談等について、子どもの指導や心身の健康についての相談に対し、真摯に対応し応じられるように努めている。	R3	0	2	0	0
		R2	5	2	0	0



最初に入力(黄色のセル)して下さい...回答者数 5人 保護者総数 10人 回答率50.0%

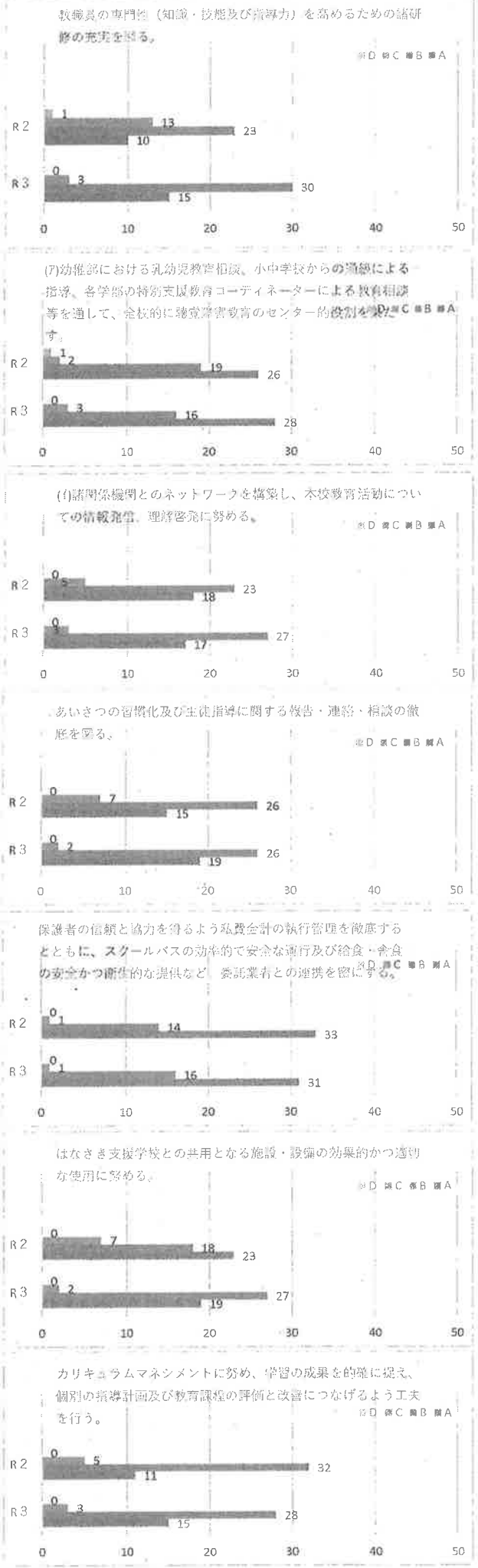
4段階評価(A:かなり思う、B:やや思う、C:やや思わない、D:かなり思わない)

No	評価項目	今年度 去年度	評価結果の比率			
			A	B	C	D
1	本校の教育目標は、子どもたちの実態や保護者、地域の皆様の願いを踏まえたものになっていると思う。 ※本校の教育目標 聴覚に障害のある幼児児童生徒の持てる力を最大限に伸ばし、生きる力を育み、自立し社会参加できる人間を育成する。	R3	2	3	0	0
		R2	2	0	0	0
2	本校では、聴覚に障害がある子どもたちに応じた、教育活動が行われていると思う。	R3	4	1	0	0
		R2	2	0	0	0
3	本校の教育活動全体を通じて、あいさつや他人に対して感謝と思いやりの心をもつ、社会のルールを守るなどの望ましい生活習慣の指導に努めていると思う。	R3	3	2	0	0
		R2	1	1	0	0
4	本校では、子どもたちに基礎的・基本的事項の確実な定着を図るために、個に応じた指導の工夫に努めていると思う。	R3	2	3	0	0
		R2	2	0	0	0
5	本校では、子どもたちの障害の状態等に応じて、コンピュータ等の情報機器を活用するなどの工夫をしていると思う。	R3	1	1	2	0
		R2	1	1	0	0
6	本校では、子どもたちの将来の進路(就学・進学・就労など)選択に向けて、各学部で発達段階に合わせて計画的に進路指導に努めている。	R3	5	0	0	0
		R2	1	1	0	0
7	本校では、子どもたちのよい点や学習の進捗状況などを積極的に評価し、指導の改善を行い、子どもたちの学習意欲向上に努めていると思う。	R3	1	3	0	0
		R2	1	1	0	0
8	本校では、各学部の発達段階に合わせた様々な校内・校外での体験活動(創作活動やバス利用、買い物、公共施設利用など)を取り入れた指導を通して、社会自立に向けた指導を行っている。	R3	4	1	0	0
		R2	2	0	0	0
9	本校では、幼児児童生徒が主体的で意欲的に学校図書室を利用するよう促すための学習活動や読書活動の充実に努めていると思う。	R3	1	3	1	0
		R2	0	2	0	0
10	本校では教育相談や健康相談等について、子どもの指導や心身の健康についての相談に対し、真摯に対応し応じられるように努めている。	R3	3	2	0	0
		R2	1	2	0	0



教 職 員

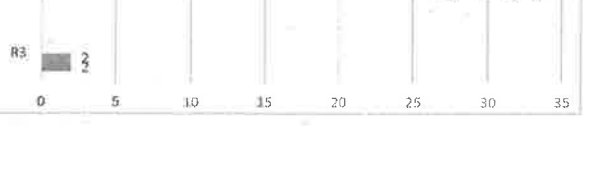
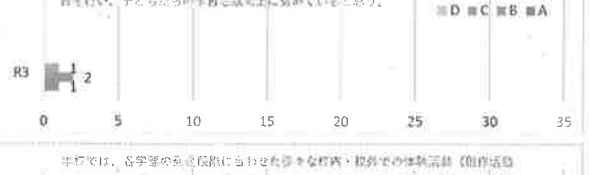
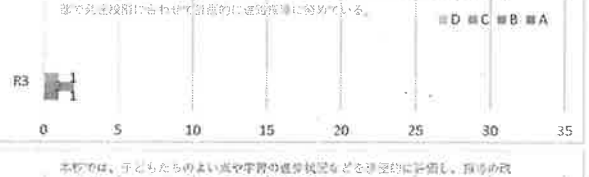
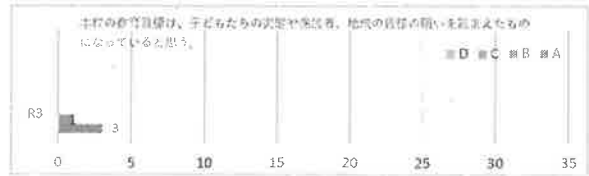
6	本 年 度 の 重 点 目 標	④	教職員の専門性(知識・技能及び指導力)を高めるための諸研修の充実を図る。	R3	15	30	3	0	0	48
				R2	10	23	13	1	1	48
7	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑤	①手話だけでなく、要約筆記の研修も取り入れてはどうか ②もう少し、職員の手話技術向上に向けた学習会が必要かと思う。 ③ 今年度はESDについての研修の充実はできたが、聴覚障害を専門性を高める研修についての充実が図れなかった。(予算、コロナ等) ④ 各学部で課題に応じて研修していると思われる。小学部では、職員が意欲的に実践に取り組み、研修を通して情報を共有している。お互いの実践や研修の紹介が自然と提供されてよかった。 ⑤ 感染症対策で実施できなかった研修もあり残念だったが、来年度以降は計画通り研修できるとさらによいと考えています。 ⑥ 研修が、他の会議と重なっていることがある。 ⑦ 自立活動の専門性を高める必要がある。 ⑧ 多忙な中、校内研修、学部研修、個人研究などに取り組んでいると思う。	R3	28	16	3	0	1	48
				R2	26	19	2	1	0	48
8	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑥	① コーディネーターがうまく機能していないように見える。地域の学校の困り感や生徒の要望等をしっかりと受け止めて、専門性の高いアドバイスができる職員の配置が必要。 ② コロナ禍でも、状況を判断しながら各種相談に応じることはできたが、体験授業の中止など、外部の先生方とつながる機会が減った。今後もしばらくこのような状態が続くような感じはあるので、個別的教育相談会を設けるなど代替案を考えておく必要があるか感じた。 ③ 地域の学校への転出者や難聴学級等への支援体制が十分果たされていると思う。	R3	17	27	3	0	1	48
				R2	18	23	5	0	2	48
9	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑦	①何をしているのか、取り組み内容が見えない。 ②コロナ禍ではあるが、居住地域交流やビデオで他校との交流も実施できて良かった。 ③地域等への情報発信、相談事業等が充実できていると思う。	R3	19	26	2	0	1	48
				R2	15	26	7	0	0	48
10	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑧	① 学部内では良好。 ② 課題等への対応について、早期発見・早期解決のためにも、情報提供はできるだけ早くする方が望ましい。	R3	31	16	1	0	0	48
				R2	33	14	1	0	0	48
11	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑨	保護者の信頼と協力を得よう私費会計の執行管理を徹底するとともに、スクールバスの効率的で安全な運行及び給食・会食の安全かつ衛生的な提供など、委託業者との連携を密にする。	R3	19	27	2	0	0	48
				R2	23	18	7	0	0	48
12	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑩	① 文書による連絡等を含め、マニュアルに沿った対応ができています。	R3	15	28	3	0	2	48
				R2	11	32	5	0	0	48
12	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑪	①運動場や体育館利用時、他校の各学年はどれくらい利用しているかを把握することで、共用する場所をもっと有効利用できるのではないかと考える。 ②連絡調整、毎回ありがとうございます。 ③ 十分な調整の上、運用がなされていると思う。	R3	19	27	2	0	0	48
				R2	23	18	7	0	0	48
12	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑫	はななき支援学校との共用となる施設・設備の効果的かつ適切な使用に努める。	R3	15	28	3	0	2	48
				R2	11	32	5	0	0	48
12	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑬	①カリキュラムマネジメントに努め、学習の成果を的確に捉え、個別の指導計画及び教育課程の評価と改善につなげるよう工夫を行う。	R3	15	28	3	0	2	48
				R2	11	32	5	0	0	48
12	備 考 (意 見 ・ 改 善 策 ほ か)	⑭	特になし	R3	15	28	3	0	2	48
				R2	11	32	5	0	0	48



学校評議員

4段階評価(A:かなり思う、B:やや思う、C:やや思わない、D:かなり思わない)

No	評価項目	今年度	評価結果の比率			
		去年度	A	B	C	D
1	本校の教育目標は、子どもたちの実態や保護者、地域の皆様の願いを踏まえたものになっていると思う。 ※本校の教育目標 聴覚に障害のある幼児児童生徒の持てる力を最大限に伸ばし、生きる力を育み、自立し社会参加できる人間を育成する。	R3	3	1		
2	本校では、聴覚に障害がある子どもたちに応じた、教育活動が行われていると思う。	R3	1	3		
3	本校の教育活動全体を通じて、あいさつや他人に対して感謝と思いやりの心をもつ、社会のルールを守るなどの望ましい生活習慣の指導に努めていると思う。	R3	3	1		
4	本校では、子どもたちに基礎的・基本的事項の確実な定着を図るために、個に応じた指導の工夫に努めていると思う。	R3	2	2		
5	本校では、子どもたちの障害の状態等に応じて、コンピュータ等の情報機器を活用するなどの工夫をしていると思う。	R3	1	2	1	
6	本校では、子どもたちの将来の進路(就学・進学・就労など)選択に向けて、各学部で発達段階に合わせて計画的に進路指導に努めている。	R3	1	2	1	
7	本校では、子どもたちのよい点や学習の進捗状況などを積極的に評価し、指導の改善を行い、子どもたちの学習意欲向上に努めていると思う。	R3	1	2	1	
8	本校では、各学部の発達段階に合わせた様々な校内・校外での体験活動(創作活動やバス利用、買い物、公共施設利用など)を取り入れた指導を通し、社会自立に向けた指導を行っている。	R3	1	2	1	
9	本校では、幼児児童生徒が主体的で意欲的に学校図書室を利用するよう促すための学習活動や読書活動の充実を努めていると思う。	R3	1	3		
10	本校では教育相談や健康相談等について、子どもの指導や心身の健康についての相談に対し、真摯に対応し応じられるように努めている。	R3	2	2		



令和3年度学校評価分析

1. 児童生徒アンケートより

(1) 小学部

全般的に良好であるが、一部の項目で低評価がある。低評価の項目は以下のとおりである。

No5「学校での先生や友達のことばづかいが、ていねいである。」

No8「先生は、よくほめてくれる。」

No11「担任の先生以外にも気軽に話しやそうだんができる先生がいる。」

→上記の項目は、学部会で確認してください。

No12「児童生徒会活動が活発である」

→今年度も新型コロナウイルス感染で活動制限があったからと思われる。

(2) 中学部

①全般的に良好である。4段階評価の「4:かなり思わない」の評価があった。

→学部会で確認してください。

質問項目の「どうすれば、楽しい学校をつくれると思いますか。思ったことを書いてください。」

→生徒の率直な「声」と思います。コミュニケーションや生涯学習につながると思いますので確認してください。

(3) 高等部

①全般的に良好である。一部の項目で低評価がある。低評価の項目は以下のとおりである。

No13「学校では、地域に出かけたり他の学校と交流を、おこなっている。」

→今年度も新型コロナウイルス感染で活動制限があったからと思われる。

(4) まとめ

児童生徒のアンケートからは、全般的に高評価である。特に No3「学校では、いじめがなくてよい。」では、全学部「1:かなり思う」であった。引き続き、いじめ防止に取り組んでほしい。他の項目については、学部会などで確認し、次年度の指導に生かしてほしい。

2. 保護者アンケートより

(1) 幼稚部

自由記述欄に「幼稚部は親子共学で、覚悟を持って子どものために仕事をやめ(またはセーブし)、ろう学校を選択しています。なので、専門性のある教育が受けられるよう、体制を整えてほしいです。」

→幼稚部に限らず、専門性の向上は本校の喫緊の課題の一つである。次年度は、教科会や縦の繋がりなどの取組みが必要であるので、教務部や研修部などの関係部署と「何かできるか」を話し合い取組みたい。

5. まとめ

今回は、「保護者アンケート」及び「職員アンケート」で各項目去年と比較ができるように記載したので、各学部で一度確認して、次年度の教育活動に生かしてほしい。

今年度の学校評価からみえてくることは、各項目評価にばらつきがあるが、共通の課題としては、上記のことである。次年度は、本校の強み(小規模校)を教科会や授業研などを実施し、「専門性の向上」及「学部間のつながり」を強化する。実施にあたりコロナ禍で制限がかかると思うが、今年度を教訓に、「コロナ禍で何ができるか」を検討し実施する。